

# 秋の陽だより

練馬区立光が丘秋の陽小学校

<http://www.akinohi-nerima-tky.ed.jp/>

練馬区光が丘2-1-1

TEL 3976-6331

FAX 5383-3595

第 72 号



平成28年2月1日

## 小中学校の接続

校長 関川 健

卒業を間近に控えた6年生と、5～6人ずつのグループごとに校長室で給食の会食を行っています。少し緊張気味で始まりますが、話し始めると次第にリラックスしてきてぎくばらんに話せるようになってきます。小学校6年間で印象に残っている思い出や、中学生になったら頑張りたいことなどは必須事項として、あとは私への質問など、グループによって会話の内容にも個性があって楽しいです。

中学校に入ったら、部活動を頑張りたいという子がやはり多いです。サッカー、野球、バレーボール、バスケットボール、美術、吹奏楽などが挙げられました。部活動以外のスポーツのクラブに入って野球やテニスをしたいという子もいました。今はあんまりしていないので、とにかく友達をたくさん作って思い切り楽しみたい、という子もいました。私は子供たちに、「何かに打ち込めば打ち込むほど中学校の3年間はものすごく短いけれど、大人になっても身に付いている能力がそこで培われるからね。頑張ってやり抜いてね。」と話しています。とても楽しく、充実した忙しい毎日が待っているはずです。

1月26日(火)には、光四中の先生が国語と英語の乗り入れ授業に来てくださいました。徒然草の解説に挑戦する古文の学習と、アルファベットのもつ sound とそれが組み合わせると word になることを知る学習でした。どちらの先生も明るく楽しく授業をしてくださったので、内容はやや難しくても、子供たちは意欲的に学んでいました。「ドキドキした。聞いたことのない言葉がたくさん出てきて心配になった。先生は明るくおもしろくて、授業が楽しかった。」「英語は発音を聞き取るのが難しかったけれど、楽しかった。」「本当は英語は好きじゃなかったけれど、やったら楽しいと思った。」「古文は意味のわからない言葉だらけだったけれど、中学生になったら頑張るようになるになりたい。」など、不安と期待が入り混じった前向きな感想が多く聞かれました。

今後も、小中学校の連携を深めながら、滑らかな接続を図ってまいります。



## 2月予定

- |  |                                 |
|--|---------------------------------|
| 1日(月) 全校朝会 安全指導<br>委員会(4年委員会見学)                  | 15日(月) 全校朝会 クラブ(3年クラブ見学)        |
| 4日(木) 体育朝会 なわとび旬間終<br>新1年生保護者会 1年下校1:20<br>ひろばなし | 17日(水) 特別時程午前授業 下校1:00<br>ひろばなし |
| 8日(月) 全校朝会 読書旬間開始 クラブ                            | 19日(金) 読書旬間終了                   |
| 9日(火) 避難訓練                                       | 22日(月) 全校朝会 クラブ                 |
| 11日(木) (祝)建国記念の日                                 | 23日(火) お別れ球技大会(6年)              |
| 13日(土) 学校公開 本のたんけんラリー(3年)<br>校内書きぞめ展終            | 25日(木) 授業公開 保護者会(4・5・6年)        |
|  | 26日(金) 授業公開 保護者会(1・2・3年)        |



## あきのひコンサート

1月9日(土)に、本校体育館で、「あきのひコンサート」を行いました。オペラ歌手で本校保護者でもある城 宏憲さん・えりかさんご夫妻と、ピアニストの神 三奈さんをお迎えして、全校児童の前で本格オペラを披露していただきました。全校児童は、まず、体育館に響き渡るその声量に圧倒され、それからその澄んだ歌声に心を奪われました。イタリア語の本格的なオペラから、コミカルなお芝居も含めた児童に親しみやすい歌まで、幅広く聴かせていただき、あっという間に時間が過ぎていきました。終了後に、素晴らしい感想を伝え合う児童、「ああ」とオペラのままねをして声を出してみる児童、楽しげにドレミの歌を歌う児童の姿があちらこちらで見られました。お礼の手紙や日記などにも、児童が本物の素晴らしい芸術にふれ、感動したことがうかがえました。



(2年担任 新保 彰子)

## さくら幼稚園交流

1月14日(木)の2、3時間目に1年生がさくら幼稚園との交流会を行いました。さくら幼稚園では、1年生と幼稚園児がグループを組んでコマ、けん玉、羽根つきなどの昔遊びに親しみました。最初は緊張していた子供たちでしたが、遊んでいくうちにすぐに仲良くなり、幼稚園児と手を繋ぎながら遊んでいました。なかには、園児に羽根つきのアドバイスしてあげる子や、やりたい遊びを聞いてあげる子など、お兄さん・お姉さんとして頼もしい行動をしている子もいました。短い時間の中で、子供たちは目一杯楽しんでいました。学校に帰ってからも「〇〇ちゃんが小学校に入ってきたら、また一緒に遊びたいな。」などの声が聞こえてきました。



(1年担任 小崎 萌)

## 3年 社会科見学

1月20日(水)に、練馬区役所・ふるさと文化館に社会科見学に行きました。

練馬区役所では、20階の展望ロビーから練馬区の様子や景色を見学しました。

ふるさと文化館では、昔の道具を体験したり、旧内田家を見学したりしました。約40年前のくらしが再現されているコーナーでは、ダイヤル式の電話や足踏みミシンを体験し、今と違う生活を味わうこともできました。旧内田家では、電気やガスのない生活の様子を見学しました。当日は、とても寒い日でしたが、「今はエアコンがあってよかった。」と今の生活のありがたさをかみしめているようでした。

「百聞は一見に如かず」を実感した社会科見学でした。



(3年担任 道盛 久美子)

## クラブ活動

今年度、9つのクラブが活動を行っています。各クラブの活動の一部を紹介します。

- ・屋外ボール…野球、サッカー、キックベース等。
- ・音楽…合奏「魔女の宅急便」、合唱「tomorrow」
- ・科学…スライム、アイスクランディー作り等。
- ・室内ゲーム…将棋、ウノ、トランプ、オセロ等
- ・図工…絵を描いたり工作をしたりして楽しむ
- ・卓球…練習と学年を越えたリーグ戦
- ・パソコン…文科省サイトを利用してプログラムの基礎を習得。実際に作って動かす。
- ・バドミントン…練習とトーナメント戦
- ・料理・手芸…ホットケーキ、フルーツポンチ等  
手芸は、個人で作品作り。

共通の興味関心をもった4年～6年の児童が自主的に追究し、自主的に楽しく活動することができました。2月15日には3年生がクラブを見学し、来年度に向けて準備をします。

(特別活動部 村田 麻美)

## 音楽だより

毎月ほぼ一回音楽朝会が行われています。今回は今年の4月からどのような内容だったのかを紹介したいと思います。

4月…入学式の数日後、『1年生を迎える会』が行われます。そこで全校で歌う曲『さんぽ』  
『校歌 無限の明日』を練習しました。

5月…わらべうた集会『かりかりわたれ』を縦割り班で活動しました。6年生と1年生、5年生と2年生、そして3、4年生という異学年の順で手をつなぎ、グルグルと20人位でとぐろをまくようにわらべ歌に合わせて歩き、とても微笑ましい光景でした。

6月…『ねこふんじゃった』集会ではクイズや加藤先生とのピアノ連弾を鑑賞しました。

7月…5年生の発表 合唱『君をのせて』 合奏『ルパン三世』

9月…4年生の発表 合唱『ドレミの歌』『エーデルワイス』 合奏『チキチキバンバン』

10月…『よろこびのうた』集会では全校で歌い、ピアノ連弾ロックバージョンを鑑賞しました。

11月…6年生の発表 合唱『君とみた海』 合奏『木星』

12月…3年生の発表 歌唱『みえないおくりもの』 合奏『シングルベル』

2月…6年生を送る会に向けて『ありがとう』全校歌唱

以上のような内容でした。学年の発表では普段授業で取り組んだ曲を発表しています。今後もこのような機会がありましたら、是非いらしてください。

(音楽担当 濱 美恵)

## 職員室のひととき

挨拶がとても上手になった本校の子供たちです。全校朝会の校長先生のお話でも「先に挨拶ができる人が多くなり、とても上手になった。」と褒めていただき、さらに挨拶名人になるための秘策を教えていただきました。

校長先生が、①「同時礼(どうじれい)：お辞儀をしながら言葉を言う)」②「語先後礼(ごせんごれい)：言葉が先で、お辞儀が後」を実際にやって見せ、どちらがよりよい挨拶かを子供たちに選んでもらいました。

すると、どうでしょう。ほとんどの子供たちが、②の「語先後礼(ごせんごれい)：言葉が先で、お辞儀が後」を選んだのです。挨拶は、相手の方に伝えるものであって、地面や床に向かって言うものではないということ、より美しい挨拶は何かが体験的に分かっているのだ、とつくづく感心させられ、とても嬉しくなりました。

「失礼します。」と言ってからお辞儀をする。

「よろしく申し上げます。」と言ってからお辞儀をする。

「ありがとうございました。」と言ってからお辞儀をする。・・・

本校の子供たちが、一つ一つの挨拶に心を込め、さらに挨拶名人になる日も近いと今後がとても楽しみです。

副校長 平岡 そえみ